

に基づく手法で伐倒駆除・燻蒸で実施した。

町の森林計画に定められている範囲内であれば補助の対象になるので県への要望を増やすことは可能である。

【質】 地域水源林整備委託料として446万6千円を執行しているが、委託業務の内容について。

【答】（観光経済課）

神奈川県指定の水源エリアから外れた私有林において、町が地域水源林エリアとして位置付け実施しているもので、松田山の南斜面において林齢36年以上の私有林の間伐等の施策を実施している。測量に284万6千円、間伐に162万円執行した。

まちづくり

【質】 新松田駅北口再開発事業支援及び設計業務委託料として39338万円

執行しているが、その訳や事業の進捗状況について。

【答】（まちづくり課）

支援業務として1760万円、設計業務として2178万円を執行した。進捗状況としては、都市計画決定に向け、関係機関や県都市計画課と協議を進めているが、神奈川県警本部との交通協議は終了している。

子育て・教育

【質】 英語教育講師給料はA.L.T.の給料かと思うが、現在何人でどのようなことをしているか。

【答】（教育課）

全部で4人。松田中学校に1人、松田小学校に1人、松田幼稚園に1人、寄幼稚園と寄小学校に1人配置している。学校での業務は先生の補助で、幼稚園はイングリッシュタイムを設けている。また、週に2〜3回程度、

学童保育にも派遣している。あとは子どもたちと一緒に行動をしながら英語のシャワーを浴びせるという役割を担っている。

【質】 英語教育講師事業の今後の計画は。

【答】（教育課）

令和6年度から1人増え、保育園に派遣をしている。さくら保育園は9割方松田町の子どもたちで、幼稚園と差がない英語教育をということで実施している。学校のカリキュラムや幼稚園の様子を見ていると、発展途中ではあるが、充実した英



寺子屋松田夏休みの巻・英語講座

語教育を実施できていると思っている。今後については、やり方に工夫することや、幼稚園・学校以外でイングリッシュカフェ等を開くなどして、更に充実させていきたい。

【質】 ICT活用促進事業の委託料の具体的な内容は。

【答】（教育課）

ICT支援員2人が松田小・中学校、寄小学校を回っている。訪問日数は年間171日、1校当たり57日程度行っている。時間は9時から17時。業務内容はICT機器操作方法の指導や、授業におけるICT機器の活用への支援、助言、授業前のICT機器の準備など、ICT関係の先生方のサポートを行っている。

【質】 未来トップランナーとスパーキッズの助成金が執行されているが、どのような方を対象に執行されたか。

【答】（教育課）

未来トップランナーは、将来を嘱望されている子供たちの活動のために交付し、令和5年度は、ダンス3人、野球1人、卓球1人の計5人。スパーキッズは団体の育成補助金となり、12団体211人分を支出した。

【質】 スポーツリズム推進委託料2377万円の状況は。

【答】（教育課）

令和5年度・6年度の継続事業のため、6年度終了後に最終的な結果と町の方角性について示す。

【質】 認定こども園の方角性はどうなっているか。

【答】（子育て健康課）

認定こども園については、第3期子ども・子育て支援事業計画を策定する中でニーズ調査を行うので、保育等の必要量の分析をしていきながら、方向性を含めて検討していく。

【質】 2026年度から本格的にこども誰でも通園制度が始まる。これは1人1か月10時間まで、仕事をされていない家庭でも保育園等に入園できる制度である。この対応に関して、町内保育園で、預かるキャパはあるか。

【答】（子育て健康課）

こども誰でも通園制度については、さくら保育園、なのはな保育園と調整をしているが、保育士確保などの問題もあるため、今後更に詰めて考えていく。

財政ほか

【質】 財政調整基金で県債を購入しているが、何かルールがあるか。

【答】（政策推進課）

今年度財政調整基金の現金の一部、2億円を県債に切り替えた。条例で有価証券等に替えることが認められている。「現実で有利な方法で」とい